【 診療科：消化器外科 】
【 レジメン登録番号：SG-50 】

〈 DCF 療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）
			1 2 3 4 5 6 7 8 ・・・・・ 15 ・・・・・・・・・ 28
ドセタキセル	30mg/㎡	div	○ ○
シスプラチン	75mg/㎡	div	○
フルオロウラシル	750mg/㎡	div	○ ○ ○ ○ ○

【1コース期間： 28日】　【総コース数： 2 ～ 4 コース】

【適応癌種：食道癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
WBC	3,000/μL未満	休薬	
Plt	50,000μL/未満	休薬	
Cr	2.0mg/dL以上	減量または休薬	

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	フィジオ140 500mL	div（3時間で）
Rp.2	フィジオ140 500mL	div（3時間で）
Rp.3	5-HT_3R Blocker 1A	div（15分で）
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.4	ドセタキセル 30mg/㎡	div（1時間で）
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.5	マンニットールS 300mL	div（30分で）
Rp.6	シスプラチン 75mg/㎡	div（3時間で）
	生理食塩水 500mL※1	
Rp.7-①	ソリューゲンF 500mL	div（3時間で）
Rp.7-②	フルオロウラシル 750mg/㎡	div（24時間で）
	生理食塩水 500mL	
Rp.8	ソリューゲンF 500mL	div（3時間で）

<day15>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	5-HT_3R Blocker 1A	div（15分で）
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	ドセタキセル 30mg/㎡	div（1時間で）
	5%ブドウ糖液 250mL	

<day2～5>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	5-HT_3R Blocker 1A ＊	div（30分で）
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	フルオロウラシル 750mg/㎡	div（24時間で）
	生理食塩水 500mL	

＊1日目がアロキシの場合は不要

【参考文献： 】
【備考： ※1・・・第1日目のRp.6の生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする 】
【変法情報：患者の状態に応じて、適宜減量して施行することがある。 】